

各位

会社名 株式会社イマジカ・ロボット ホールディングス
代表者 代表取締役社長 社長執行役員 長瀬 朋彦
(JASDAQ コード番号6879)
問合せ先 取締役常務執行役員 経営管理管掌 角田 光敏
TEL 03-3280-7505
URL <http://www.imagicarobot.jp/>

当社子会社(株式会社IMAGICA)が独自AR技術を用いた

コンテンツ企画制作・運用サービスを本格始動

～2011年7月12日「ニコファーレ完成披露記者発表会」でのARサービス実績～

当社子会社である株式会社IMAGICAは、「ニコニコ動画」を企画・開発・運営する株式会社ドワンゴが設立した次世代ライブハウス「ニコファーレ」の完成披露記者発表会（7月12日開催）において、ニコニコ生放送で配信するコンテンツの企画制作と技術運用を行い、AR（拡張現実）とVR（仮想現実）、モーションキャプチャの技術を融合させた独自のサービスによって、プロフェッショナル仕様のAR技術運用を実現いたしましたのでお知らせいたします。

(添付資料 全1枚)

株式会社IMAGICA ニュースリリース

「当社独自AR技術を用いたコンテンツ企画制作・運用サービスを本格始動」

～2011年7月12日「ニコファーレ完成披露記者発表会」でのARサービス実績～

以上

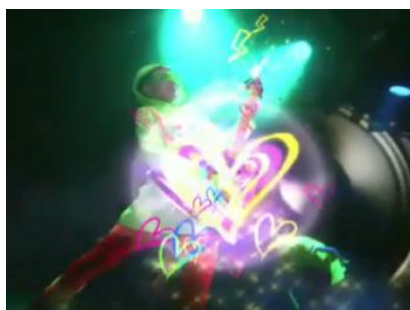


当社独自 AR 技術を用いたコンテンツ企画制作・運用サービスを本格始動

～2011年7月12日「ニコファーレ完成披露記者発表会」での AR サービス実績～

株式会社 IMAGICA（本社：東京都品川区、代表取締役社長：星正人、以下 IMAGICA）は、「ニコニコ動画」を企画・開発・運営する株式会社ドワンゴが設立した次世代ライブハウス「ニコファーレ」の完成披露記者発表会（7月12日開催）において、ニコニコ生放送で配信するコンテンツの企画制作と技術運用を行いました。AR（拡張現実）とVR（仮想現実）、モーションキャプチャの技術を融合させた独自のサービスによって、プロフェッショナル仕様のAR技術運用を実現いたしました。

今回のイベントでは、舞台上で激しく動く演者とハンディカメラの位置情報を正確に認識する必要がありました。IMAGICA 独自の AR 技術では、長年に亘りサービス提供しているモーションキャプチャの空間認識技術を活用。独自に開発した AR システムと従来のモーションキャプチャ・システムとを融合させ、ハンディカメラを含む収録用カメラ3台と演者や美術セットとの位置関係を途切れることなく正確に認識することを可能にいたしました。また、新たなリアルタイム・レンダリングエンジンを AR システムに採用し、画像演算処理能力を画期的に向上させました。これにより、高精細な 3DCG キャラクターやエフェクトを様々なカメラワークに対応しながらリアルタイムで実写映像と合成し、これまでにないハイクオリティかつ斬新なリアルタイム CG 演出を行うことが可能となりました。



【マーカーを付けたギターにCGが追従】



【Live 放送でCGキャラクターと共演が可能】



【ハンディカメラのカメラワークにも対応】

IMAGICA は、AR、VR、モーションキャプチャ等の新旧技術を融合させた「ライブグラフィックス」と呼ぶ新しいサービスによって、テレビや Web などの生放送番組、音楽やスポーツ、展示会等のイベントにおけるライブ運用など、多様なメディアと様々な場面に対して、最先端の映像表現を用いたコンテンツの企画制作ならびに技術運用サービスを提供してまいります。

※ニコニコ生放送で配信された「ニコファーレ」完成披露記者発表会の映像は下記サイトをご参照ください。

参考サイト : http://www.imagica.com/work/creative/ar_nicofarre20110712.html

以上

◇ この件に関するお問合せ先

■株式会社 IMAGICA 経営企画部 企画グループ

東京都品川区東五反田 2-14-1 TEL : 03-3280-1278 FAX : 03-3280-7503

担当：野津 仁